



インテリジェントスピーカーと Copilot で変わる Teams 会議

PanaCast 50 / PanaCast 50 Room System

インテリジェントスピーカー対応の 業界初のフロントルームデバイスです！

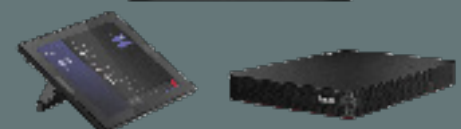
Teams アカウント上で声を登録すると、会議室内にいる話者を認識し（最大 10 名まで）、ライブで文字起こしを生成することが可能です。さらに Copilot との連携で会議メモ、要約、実施項目を自動で生成してくれます。

Why PanaCast 50 / PanaCast 50 Room System ?

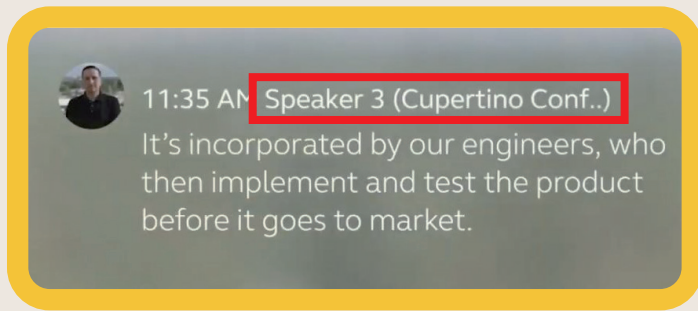
- ① Microsoft 社より、インテリジェントスピーカー対応デバイスとして認定を受けている
- ② より精度の高いトランスクリプトの生成が期待できる
- ③ 8 つのマイクで話者の声をきちんと拾うことができる



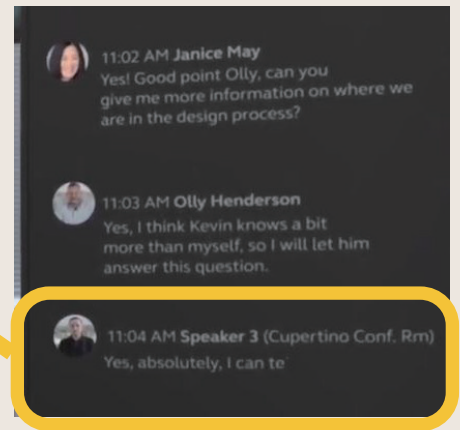
Jabra PanaCast 50



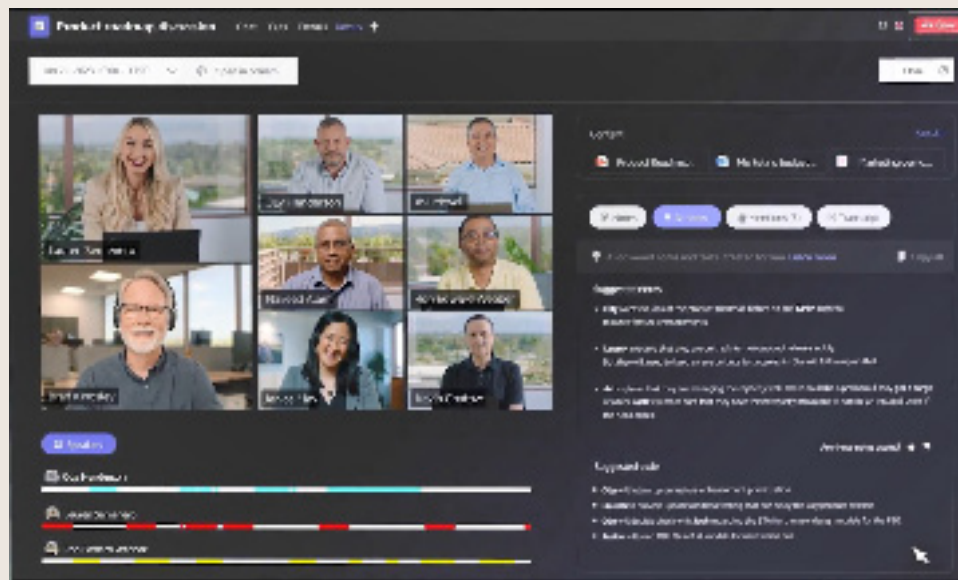
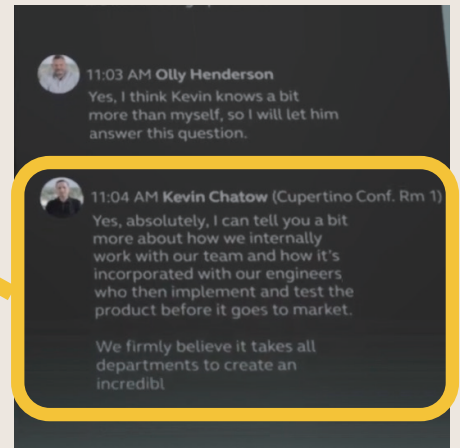
PanaCast 50 Room System



インテリジェントスピーカーが使用されていないと、会議室内の話者が特定できないので、誰が発言したかを追うことが困難になります。



インテリジェントスピーカーを使用すると、会議室内で話している人の声を識別し、その発言を特定することができます。最大 10 名までの話者を識別ができます。



会議が終了すると、「会議のまとめ」が作成されます。そこで会議の要約や、アクションアイテムを生成することが可能になります。

Copilot を使用すれば、会議中の発言をもとに、さらに詳しいデータを作成することができます。

インテリジェントスピーカーを有効にするためには？

- 文字起こし機能を有効にする (Microsoft Teams ポリシー参照)
- ユーザーは自分の声を Teams 上に事前登録をする
- インテリジェントスピーカーが音声識別を行うには、リモートを含むすべての会議参加者を合計 20 人 (自分を含む) 以下にする
- 音声識別を最適化するには、会議室の参加者を 10 人以下にする